

令和6年度

No7

R6.11

南アルプス市立小中一貫校八田小中学校
八田中学校

学校だより



発行者

校長 川手昌英

《あいさつ運動》

11月5日から8日までの4日間、あいさつ運動が行われました。地域の役員さんを中心に、朝早くから校門等で登校してくる生徒に声をかけていただきました。また小中一貫の取組として、本校生徒数名が小学校に出向いて、あいさつ運動に参加しました。児童、生徒、地域の方々が顔を知る良い機会となりました。



《教育を語る会》

11月18日、八田地区教育を語る会が、学校運営協議会及び保護者、地域の方々の協力のもと、八田中体育館で開催されました。今年度のテーマは「巨大地震に対する備え」でした。山梨大学地域防災マネジメント研究センターの佐藤先生を講師に迎え、学習会を行った後は、児童生徒、保護者、自治会役員、教職員それぞれの立場から、巨大地震に対する備えや課題等について意見交換が行われました。その中で実際に能登半島地震直後にボランティアとして避難所運営に携わった看護師の井上さんから体験談やアドバイスをいただきました。お忙しい中、参加くださった方々に感謝申し上げます。



《がん教育》

11月21日には県立大学看護学部教授の前澤美代子先生においでいただき、昨年度に引き続き、2年生対象にがんについての学習会を行いました。前半はがんの仕組みや治療法等について学びました。後半は、免疫力を高めるヨガのポーズ（エクササイズ）に生徒も取り組みました。



《生徒会役員候補者討論会》

11月27日に来年度の生徒会を背負って立つ本部役員の選挙がありました。選挙に先立ち候補者の討論会を行いました。昨年までは立会演説会という形で行っていたものを、「伝え合う力の育成」の視点から討論会形式に変更しました。1年目ということもあり、まだまだ課題の多い討論会ではありましたが、候補者はその場で自分の考えをまとめ、分かりやすい言葉で発信していました。この堂々とした候補者の姿を見て、誰が役員になっても八田中の生徒会活動を引っ張ってくれると確信しています。

